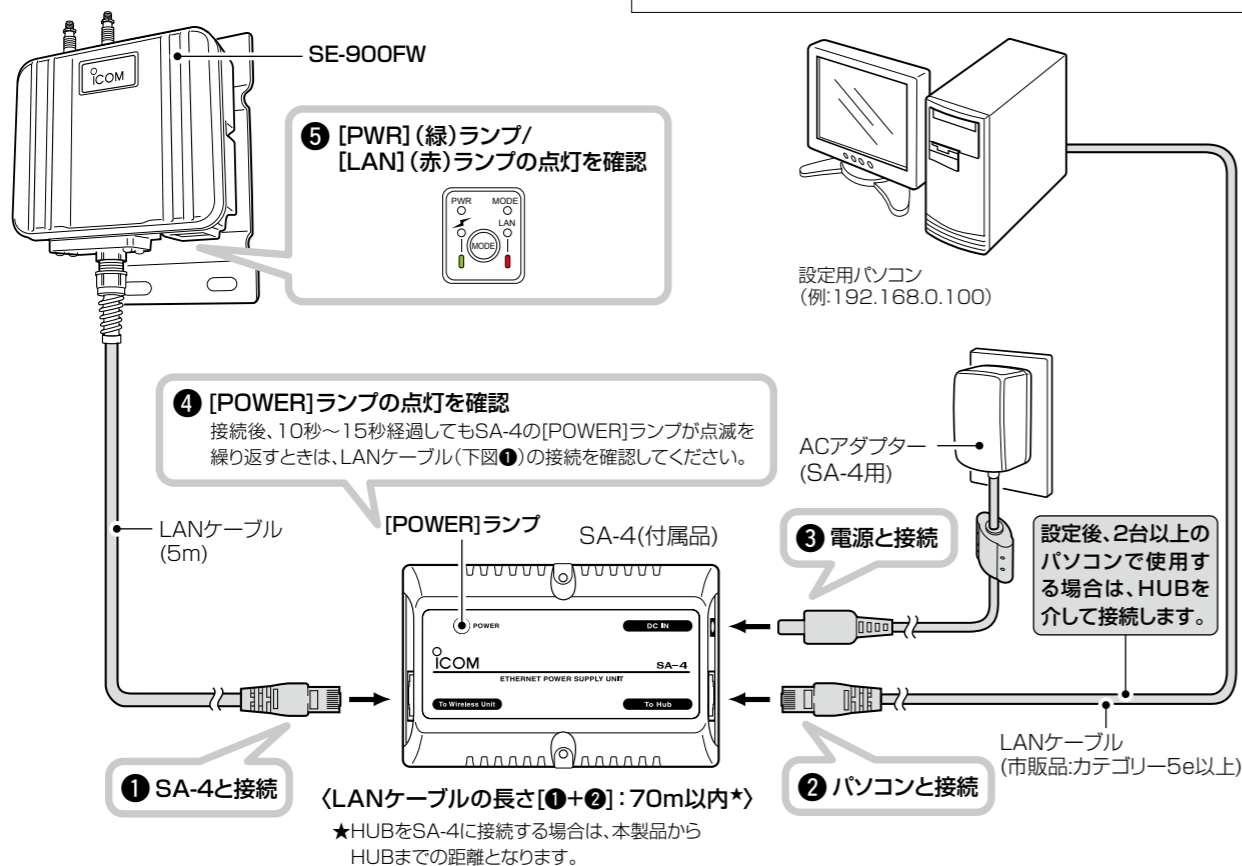


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
 本製品は、4.9GHz帯の加入者系固定無線アクセスシステム(FWA)を提供する通信事業者の基地局と、最大300Mbpsのデータ通信ができるFWA WIRELESS LAN UNITです。
 本書では、本製品の基本的な接続や設定、初期化方法などについて説明しています。

本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例: 192.168.0.100)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。

本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値
 IPアドレス : 192.168.0.254
 管理者ID : admin(変更不可) 管理者パスワード: admin
 ※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。



- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。
 ※出荷時のIPアドレス(192.168.0.254)を入力した場合を例に説明します。

- ① WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。
- ② [Enter]キーを押します。
 [ユーザー名]と[パスワード]を求め画面が表示されます。
- ③ [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力します。
- ④ <OK>をクリックすると、設定画面が表示されます。

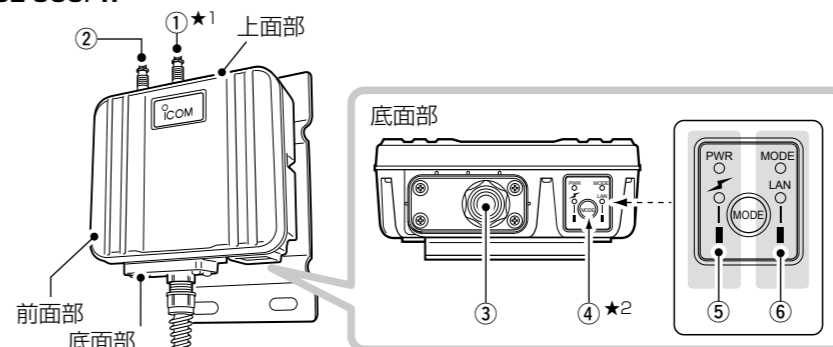
WWWブラウザについて

Microsoft® Internet Explorer 11で動作確認しています。
 設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。
 ※Microsoft® Internet Explorer 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

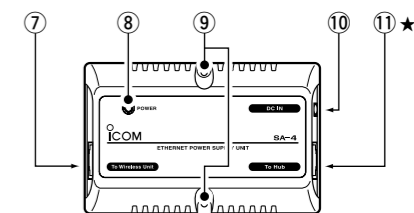


各部の名称と機能

SE-900FW



SA-4



- ① アンテナコネクタ: ANT1(避雷器内蔵)*1
- ② アンテナコネクタ: ANT2(避雷器内蔵)
 弊社指定のアンテナ(別売品)を接続します。
- ③ LANケーブル
 付属のSA-4、または[IEEE802.3af]対応のHUBと接続します。
 ※接続方法は、設置工事説明書(別紙)をご覧ください。
- ④ <MODE>ボタン*2
 本製品の設定を初期化するボタンです。
- ⑤ [PWR](緑)ランプ
 点灯: 本製品に電源が供給されているとき
 点滅: 起動時や初期化を開始したとき
 [↔](赤)ランプ
 点灯: FWA基地局と無線通信を確立したとき
 消灯: 本製品と通信中のFWA基地局が存在しないとき
- ⑥ [MODE](緑)ランプ
 点灯: オンライン更新ファームウェア検知時
 点滅: <MODE>ボタンを押してつづけているとき
 (本書裏面、「全設定の初期化について」を参照)
- [LAN](赤)ランプ
 点灯: 有線LANへの接続が正常なとき
 消灯: LANケーブルが未接続のとき
 点滅: データを送受信しているとき

- ⑦ [To Wireless Unit]ポート
 本製品のLANケーブルと接続します。
 - ⑧ [POWER]ランプ
 点灯: 本製品とSA-4が接続されたとき
 点滅: 本製品とSA-4が未接続のとき
 - ⑨ 壁面固定用ネジ穴
 付属のタッピングネジ(AO 3×16:2本)でSA-4を固定するときの穴です。
 - ⑩ [DC IN]ポート
 付属のACアダプター(SA-4用)を接続します。
 - ⑪ [To Hub]ポート*3
 パソコンと接続します。
- ★1 外部アンテナ(AH-159/AH-160/AH-161)を1本だけ使用する場合、ANT1側に接続し、アンテナ数の設定を変更してください。(裏面参照)接続方法については、別紙の設置工事説明書で説明しています。
 ★2 押しつづけると、[MODE](緑)ランプが点滅して、すべてのランプが橙色で点灯したとき、ボタンから手をはなすと、自動的に設定を出荷時の状態に戻して再起動します。
 ★3 設定後、2台以上のパソコンで使用する場合、HUBを介して接続します。100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、接続しないでください。

設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
 ※設定画面のオンラインヘルプを確認するときは、設定項目の上にマウスポインターを移動して、「?」が表示されたら、クリックしてください。



不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。
 数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせ長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。
 ※管理者パスワードの変更については、本書(裏面)で説明しています。

① ホームページのリンク

インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。

② 設定画面選択メニュー

各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。メニュー名をクリックすることにより、各設定画面へのリンクを開け開けられます。

③ 設定画面表示エリア

設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。
 ※左図は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN側IP」をクリックしたときに表示される画面です。

④ 設定ボタン

設定した内容の登録や取り消しをします。
 ※<登録>をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示される場合は、<再起動>をクリックします。
 表示された画面にしたがって操作します。
 再起動中は、下記を表示します。

再起動しています。
 本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。

※再起動後に、設定した内容が有効となります。
 ※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。
 しばらくしてから再度操作してください。
 ※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

無線通信を開始するには

FWA基地局側のSSIDが「ICOM」に設定されている場合を例に説明します。(出荷時、無線部は停止しています。)

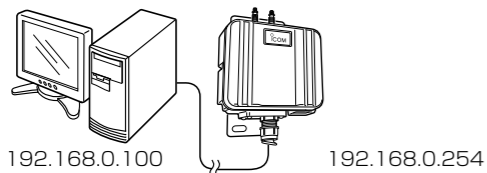
1 「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。

2 無線アクセスポイントと同じSSIDを入力します。

3 1台のパソコンを本製品に接続する場合

〈PCから取得〉をクリックし、チェックボックスをクリックして「自動」のチェックマークをはずします。

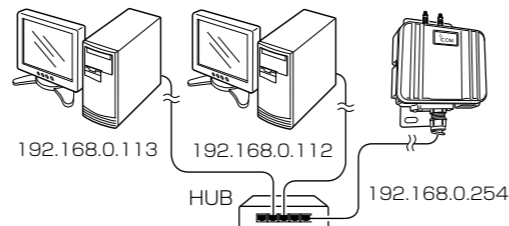
※接続しているパソコンのMACアドレスが自動取得されていることを確認してください。



3 2台以上のパソコンを本製品に接続する場合

チェックボックスが「自動」に設定されていることを確認します。

※「静的MACアドレスの登録について」に記載の内容についても、登録をおすすめします。



4 接続するFWA基地局の設定に合わせた暗号化を設定します。(下記、「暗号化方式と設定について」を参照) 表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。再起動後、〈電波状況〉ボタンが表示され、無線通信を開始します。

静的MACアドレスの登録について

2台以上のパソコンを本製品とLANケーブルで接続する場合は、そのパソコンに装着されたLAN(Ethernet)カードのMACアドレスと固定IPアドレスを登録しておく、本製品の再起動や電源を入れなおした直後のFWA基地局側からのアクセスに対応できます。

1 「無線設定」メニュー、「静的MACアドレスリスト」の順にクリックします。「静的MACアドレスリスト」画面を表示します。

2 パソコンのIPアドレスと、そのパソコンのMACアドレスを半角英数字で入力し、〈追加〉をクリックします。

3 「静的MACアドレス一覧」欄の表示内容を確認します。※追加するときは、手順2～3を繰り返し操作します。

IPアドレス	MACアドレス	
192.168.0.112	*****	削除
192.168.0.113	*****	削除

暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、「接続」メニュー、「暗号化」の順にクリックし、FWA基地局に合わせて暗号化を設定してください。

※ 通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。

※ ネットワーク認証など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

管理者パスワードの変更について

不正アクセス防止のため、「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックして、管理者パスワードを変更してください。

※ 大文字/小文字の区別に注意して、任意の英数字/記号(半角31文字以内)で入力します。

外部アンテナを接続するときは

出荷時、内部アンテナを使用するように設定されています。

1 「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。

2 「外部アンテナ」に変更し、接続するアンテナ数に応じて、アンテナ数(Tx×Rx)を設定します。ANT1側だけに接続するときは、「1×1」を選択します。

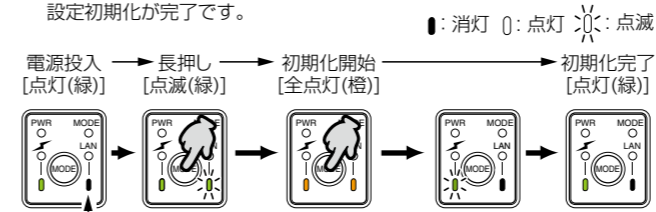
3 〈再起動〉をクリックします。表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

設定を出荷時の状態に戻すには

本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合など、設定画面にアクセスできないときは、〈MODE〉ボタン操作で、本製品のすべての設定内容を出荷時の状態に戻せます。

※初期化後は、必要に応じて、再設定してください。
※設定画面にアクセスできる場合の初期化操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

- SA-4(別売品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBを接続して、本製品の電源を入れます。
- SA-4、またはHUBを除くすべてのネットワーク機器を本製品からはずします。
[PWR](緑)ランプの点灯と、[LAN](赤)ランプの消灯*を確認します。
- ランプが全点灯(橙)するまで、〈MODE〉ボタンを長押しします。
[MODE](緑)ランプが数回点滅したのち、全点灯(橙)して、設定初期化を開始します。
※点滅しないときは、はじめからやりなおしてください。
- 〈MODE〉ボタンから手をはなします。
[PWR](緑)ランプが点滅します。
- [PWR](緑)ランプの点灯を確認します。
設定初期化が完了です。



*[IEEE802.3af]対応のHUBと接続されている場合だけ点灯(赤)

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

リセット(再起動)について

本製品の電源を入れなおしできない環境で再起動が必要な場合は、本製品の設定画面にアクセスして、「管理」メニューの「再起動」画面を使用する、またはTelnetからrestartコマンドを使用して再起動してください。

※故障の原因になりますので、LANケーブルの抜き差しによる再起動はしないでください。

電源を入れなおすときは、[IEEE802.3af]対応のHUB、またはSA-4(付属品)に接続された電源を抜き差ししてください。

Telnetで接続するには

おしいたごときは、「コントロールパネル」→「プログラム」→「Windowsの機能の有効化または無効化」から、「Telnetクライアント」を有効にしてから、下記の手順で操作してください。

Windows 7の場合

① [スタート](ロゴボタン)から[プログラムとファイルの検索]を選択します。

名前欄に「telnet.exe」と入力し、[Enter]キーを押します。

※Windows Vistaをご使用の場合は、[スタート](ロゴボタン)から[検索の開始]を選択します。

※Windows 8.1の場合は、[スタート](ロゴボタン)から[ファイル名を指定して実行]を選択します。

② Telnetクライアントが起動しますので、下記のように入力します。
Microsoft Telnet>open 本製品のIPアドレス
(入力例: open 192.168.0.254)

③ 下記を入力して[Enter]キーを押すと、ログインできます。

login : admin

password : admin

※出荷時や全設定初期化時のpasswordは、adminです。

④ ログインメッセージ(SE-900FW #)が表示されます。
※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で使用できるコマンドの一覧が表示されます。
コマンド名の入力について[Tab]キーを押すと、サブコマンドの一覧を表示します。

高品質がテーマです。

A-7275W-2J-① Printed in Japan © 2016 Icom Inc.